

Mémoires 2020

ホープフルステークス

第37回ホープフルステークス(GI)優勝馬ダノンザキッド



無傷の3連勝でGI制覇



▲手綱を激しく動かしながら4コーナーを回る川田将雅騎手とダノンザキッド(帽色・緑・右)。



▲1番人気に燃え、力強い未脚で2歳チャンピオンに輝いたダノンザキッド。

3戦無敗の2歳チャンピオンが誕生。その軌跡に、前年の三冠馬の姿が重なった。

ダノンザキッドは新馬戦の勝利に続き、2戦目の東京スポーツ杯2歳ステークスも制してデビュー2連勝を達成。2020年の三冠馬コントレイルと同じ歩みでこのレースへと駒を進めてきたダノンザキッドは、メンバー中、唯一の重賞ウイナーということもあり、単勝オッズ2.1倍の1番人気に推されていた。

レースを引っ張ったのは、芙蓉ステークスを3馬身半差で勝利してきたランドオブリパティだった。流れは速く、好位にはアイビスステークス勝ちのオソクレース、東京スポーツ杯2歳ステークス2着のタイトルホルダー、そしてダノンザキッドなどが固まる。三浦皇成騎手が折り合いに苦労しながら逃げていたランドオブリパティは、抑えきれず徐々にペースを上げていき、4コーナーでついに制御が利かなくなって外へ大きく逸走。そのままコースへ戻ることなく、競走を中止してしまった。

ダノンザキッドもまた、川田将雅騎手が「道中のリズムはあまり良くなかった。3コーナーから4コーナーでも上手に走れていなかった」と振り返ったように、勝負どころでフットワークにスムーズさを欠いた。手応えが悪くなり、川田騎手が手綱を激しく動かしながら4コーナーを回る。しかし、そこからが圧巻だった。

直線、好位の内からオソクレース、外からダノンザキッドが抜け出し、少し馬体を離しての追い比べとなる。やがて力強く大きなストライドで前に出ていくダノンザキッド。最後に遅ればせながら紫菊賞の勝ち馬ヨーホーレイクが馬群の中から脚を伸ばしてきたが、これは2着争いまで。ダノンザキッドがオソクレースに1馬身1/4の決定的な差をつけてゴールし、2020年の三冠馬コントレイルと同じ軌跡の3連勝を飾った。

川田騎手は2004年に安田隆行厩舎の所属騎手としてデビューしたが、フリーになってからも含め、同厩舎の管理馬でJRA・GIを勝つのはこれが初めて。インタビューでは目を潤ませながら「師匠とともにやっとGIタイトルを獲得することができて、嬉しく思います」とその喜びを語った。

第37回ホープフルステークス(GI)

12/26 中山競馬場 2000m(芝・右) 晴・良 15頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	ダノンザキッド	牡2	55	川田 将雅	安田 隆行	2:02.8	①	4③5③
2	オソクレース	牡2	55	C.ルメール	久保田貴士	1 1/4	③	2③3②
3	ヨーホーレイク	牡2	55	武 豊	友道 康夫	1/2	④	10⑨9⑦
4	タイトルホルダー	牡2	55	戸崎 圭太	栗田 徹	1 1/2	⑦	2②3③
5	シュヴァリエローズ	牡2	55	北村 友一	清水 久詞	クビ	⑤	7⑨10⑪
6	テンカハル	牡2	55	坂井 瑠星	矢作 芳人	1/2	⑬	10⑪⑪⑪
7	アオイショー	牡2	55	石橋 脩	中舘 英二	1/2	⑧	12⑫⑫⑬
8	マカオンドール	牡2	55	岩田 康誠	今野 貞一	1	⑨	13⑬⑬⑭
9	ヴィゴレ	牡2	55	横山 武史	松永 幹夫	4	⑪	4⑦⑥⑥
10	アドマイザゲ	牡2	55	吉田 隼人	友道 康夫	3/4	⑥	7⑦⑥⑦
11	ホールシバン	牡2	55	丸山 元気	高橋 義忠	1 3/4	⑫	4⑥⑥⑦
12	パニシングポイント	牡2	55	M.デム一口	藤沢 和雄	3 1/2	⑩	7③②③
13	セイハートトゥユー	牡2	55	木幡 巧也	牧 光二	クビ	⑭	13⑬⑭⑭
14	モリデンアロー	牡2	55	山田 敬士	小椋山 悟	大差	⑮	15⑮⑮⑮
-	ランドオブリパティ	牡2	55	三浦 皇成	鹿戸 雄一	競走中止	②	1①①①①

単勝 ⑩210円 複勝 ⑩110円 ①180円 ②280円 枠連(1-6)570円
馬連 ①-⑩680円 馬単 ⑩-①910円 ワイド ①-⑩310円 ②-⑩590円 ①-②860円
3連複 ①-②-⑩1,900円 3連単 ⑩-①-②5,560円

ハロントタイム 12.8-11.4-13.0-12.7-12.0-11.9-12.2-12.0-12.2-12.6
通過タイム 600m③37.2-800m④49.9-1000m⑤1:01.9-1200m⑥1:13.8-1400m⑦1:26.0-1600m⑧1:38.0-1800m⑨1:50.2

優勝馬 ダノンザキッド

2018.1.29生 父ジャスタウェイ 母エピックラヴ 母の父Dansili
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(株)ダノックス